

News Flash 事業開始時期を平成27年3月から平成28年10月へ変更

地元の皆様方におかれましては、日頃から当社事業に格別のご理解・ご協力を賜り厚く御礼申し上げます。

当社の事業開始時期につきましては、「平成27年3月」という目標を掲げ、新規制基準への適合性確認審査に取り組んでまいりましたが、これまでの審査の状況や、新たに竜巻への対策工事が必要となったことから、事業開始時期を「平成28年10月」へと変更いたしました。

事業開始時期の延期は大変残念なことはありますが、審査の中でいただいている指摘・質問にしっかり回答し、適切な対応をしていく事が、施設の安全性向上に繋がるものと考えております。

今後も、適合性確認審査に全力で取り組むとともに、地元の皆様の安全・安心はもとより思いや信頼にお応えするよう全社をあげて取り組んでまいります。

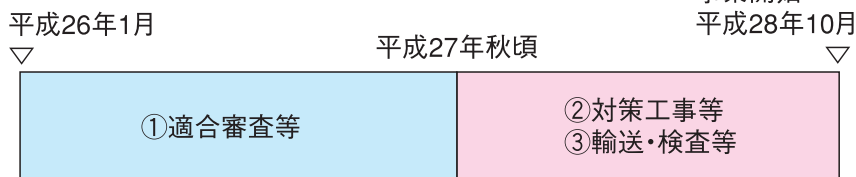


取締役社長
久保 誠

【事業開始時期変更に至ったポイント】

- 新規制基準への適合性確認審査については、申請後多くの指摘・質問への回答に時間を要しているほか、地震・津波等の本格的な審査はこれからという状況にあり、平成27年の秋頃までかかるものと見込まれます。
- 当初は、新規制基準に適合させるための新たな設備・工事は不要と考えていましたが、審査状況を踏まえこれまで予定していなかった竜巻による貯蔵建屋内への飛来物侵入を抑制する対策を講じることとしました。

【新しい計画】



- ①適合審査等：事業変更許可申請の審査、設計および工事方法の認可申請に係る審査
- ②対策工事等：竜巻対策工事やそれに伴う諸手続き
- ③輸送・検査等：施設類の検査、キャスクの搬入手続きや作業、搬入したキャスクを用いた最終使用前検査

第10回RFS杯ママさんバレーボール大会を実施

2月1日、第10回RFS杯ママさんバレーボール大会をむつ市バレーボール協会のご協力をいただき、大畑体育館において開催しました。5チームの参加をいただき、日頃の練習の成果を発揮され、熱戦が繰り広げられました。



元気に選手宣誓いただきました



各チーム楽しんでプレーしていました



見事初優勝した「TEAM FLAT」の皆さん

来年もたくさんのチームの参加をお待ちしております!



RFSモニターを募集

当社では、「リサイクル燃料備蓄センター」に対する理解を深めていただくとともに、市民の皆様からご意見・ご要望をいただき今後の事業運営の参考とするため、RFSモニターを募集いたします。

募集要項

【活動期間・内容】

平成27年5月から平成28年3月まで(5回程度開催)
モニター会議、原子力関連施設への見学会、アンケート回答等

【応募資格・募集人数】

満20歳以上、むつ市在住の上、平日3時間程度参加可能な方15名程度
※初めて参加される方に限定させていただきます。

【応募方法・締切】

郵便番号、住所、氏名、年齢、性別、電話番号、職業、モニターに応募した理由を記入の上、ハガキかFAXでご応募ください。

平成27年3月27日(金) ※お気軽に下記連絡先、若佐までご連絡ください。

モニター活動に参加した皆様のお声

・RFSの必要性とか安全性等の詳しいお話を聞かせていただくととても勉強になった。
(当社施設ご見学時)

・実動している使用済燃料乾式キャスク貯蔵施設でキャスク等に手で触れ、温度差を体験したり、キャスクの監視状況を確認する事が出来、非常に有意義な体験でした。
(日本原子力発電(株)東海第二発電所使用済燃料乾式キャスク貯蔵施設ご見学時)



東海テラパークご見学の様子

ご意見・ご感想をお聞かせください。